

東アジア地域における 博物館・図書館の役割

静岡県立大学グローバル地域センターでは、静岡県が進める東アジア文化都市交流事業の開催にあわせ、中国の成都市・梅州市、韓国の全州市との交流事業を実施します。

地域社会の歴史を保存・公開して地域文化を体験、地域社会を未来へつなぐ中継者の役割を果たす博物館、地域の生活知の蓄積の場である図書館をテーマに、各地域の取組を相互に学ぶことで、東アジア地域の文化の発掘、相互交流につなげる契機としてまいります。

開催日時

令和5年

10月8日(日)

13:30~17:00(13:00開場)

会場の御案内(定員:150名)

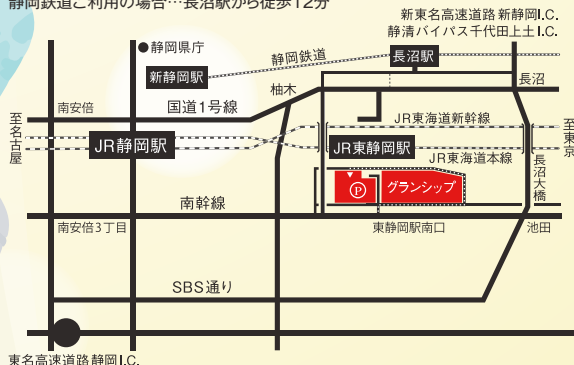
●会場：グランシップ11F 会議ホール「風」

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3-1

【アクセス】

JRご利用の場合…静岡駅南口から車で15分または東静岡駅から徒歩5分

静岡鉄道ご利用の場合…長沼駅から徒歩12分



●申込方法

裏面の申込書に必要事項を記載し、FAX又は郵送にてお送りください。ホームページ又は右記二次元コードからお申込みいただけます。



●申込期限

令和5年10月5日(木)17:00

プログラム(敬称略)

■開会挨拶・趣旨説明

講演①

「地域文化の拠点としての博物館—成都博物館の展示戦略とプロモーションを例として」

成都博物館副館長兼主任学芸員 黄 曉楓

講演②

「地域の歴史を学び、市民で育てる博物館」

静岡市歴史博物館 館長 中村 羊一郎

講演③

「客家文化をめぐって」

静岡県立大学グローバル地域センター長 濱下 武志

パネルディスカッション

「本をとおした地域交流 昔・今・未来」

【登壇者】全州市図書館本部図書館政策課長 趙 美貞

あひる図書館副館長 徳丸 まゆみ

静岡県立中央図書館 調査課長兼一般調査班長 鈴木 由美

【司会】佐野 智恵子(ラジオエフアナウンサー)

■閉会挨拶

参加料
無料

要・事前申込

主催・お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター

TEL:054-245-5600 FAX:054-245-5603

https://www.global-center.jp E-mail:glo@u-shizuoka-ken.ac.jp

共催：静岡県
後援：(公財)静岡県国際交流協会

東アジア地域における博物館・図書館の役割

プロフィール

黄 晓枫

●成都博物館副館長兼主任学芸員

(Huang Xiaofeng)



歴史学博士、研究者。中国古代陶磁学会会員、中国博物館協会市博物館専門委員会常任委員、四川省文化観光標準化技術委員会委員、成都博物館協会展示専門委員会委員長。陶磁考古学を主な研究分野とし、成都平原の数百の遺跡と墓地の発掘と調査に参加。これまでに40以上の考古学発掘概要、報告書、研究論文を発表し、2016年以降、成都博物館の60以上の臨時特別展の企画を行い、副編集長・総編集長として18の大型展覧会図録・書籍の編纂・出版の実績がある。

趙 美貞

●全州市図書館本部図書館政策課長

(Cho Mijung)



1992年全州市入庁。全州市企画調整局 企画予算課長、総務課長を経て2022年10月より現職。全州市の本をテーマにした三大イベント「全州国際絵本図書展」「全州読書大典」「全州チェック」を開催。全州市内への“様々なテーマ性のある図書館”設置事業や、韓国唯一の“全州図書館巡り”を仕掛けるなど様々な読書振興策により、全州ならではの持続可能な産業モデルの構築に力を入れている。

中村 羊一郎

●静岡市歴史博物館 館長

(なかむら よういちろう)



1943年 静岡市生まれ。東京教育大学文学部卒業。静岡県史編さん室長、静岡産業大学情報学部教授などを経て現在 静岡市歴史博物館館長。博士(歴史民俗資料学)。著書『番茶と庶民喫茶史』『イルカと日本人』『中世芸能と祭祀組織(中村羊一郎著作集第1巻)』など。庶民の日常茶である番茶を求めて日本及びミャンマーなど東南アジア各地で現地調査を行い、茶が共有する日常の暮らしを比較研究。

徳丸 まゆみ

●あひる図書館 副館長

(とくまる まゆみ)



保育士の仕事をするため静岡へ移住。飲食店経営の夫と出会い現在は和食居酒屋「風土」の女将に。娘二人を育てつつ、孤獨育児で悩む人を放っておかず、子育て情報サイト「ママとね」の運営に参画するようになり、理事を努めている。コロナ禍を経て一箱本棚オーナー制度の「あひる図書館」を2021年に開館。現在に至る。

濱下 武志

●静岡県立大学グローバル地域センター長

(はました たけし)



静岡市出身。東京大学東洋文化研究所所長・教授、中山大学(中国)アジア太平洋学院院長などを歴任。中国社会経済史、東アジア経済史、東アジア華僑華人史などの歴史学を専攻。著書に、『近代中国の国際的契機—朝貢貿易システムと近代アジア』(アジア太平洋賞・大賞)ほか。

鈴木 由美

●静岡県立中央図書館 調査課 調査課長兼一般調査班長

(すずき ゆみ)



東京都出身。公立図書館で非常勤職員として勤めた後、平成17年度、静岡県に司書として採用される。県立中央図書館資料課、調査課のほか、大学図書館勤務を経て、令和5年度より現職。

東アジア地域における博物館・図書館の役割 **参加申込書**

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、10月5日(木)17:00までに、FAXまたは郵送にて「グローバル地域センター」までお送りください。ホームページからお申込みいただけます。なお、定員となり次第、締め切ります。

FAX・郵送先

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階 静岡県立大学グローバル地域センター

FAX: 054-245-5603 ●TEL: 054-245-5600 ●<https://www.global-center.jp>

●E-mail: glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

フリガナ 氏 名			
会社・団体名			
御 住 所	〒	TEL :	FAX :
	ご 勤 務 先		ご 自 宅
Eメールアドレス	○をお付けください。		
今後、当センターからの講演会の案内を	希 望 す る	・	希 望 し な い

*FAX・郵便にてお申込みの方には、順次、参加確認の通知をしますので、御確認ください。ご記入いただきました個人情報につきましては、静岡県立大学が開催する講演会のご案内にのみ使用いたします。